



議会だより

# な お し ま

2016 No. 176  
平成28年7月8日

発行●香川県直島町議会  
編集●議会広報編集特別委員会  
電話●(087)892-2297  
印刷●山陽印刷(株)



にぎわった「ナオシマルシェ」

焼却場は順調か？(町長・教育長報告)…………… 2～4P

イノシシ駆除の規模は(委員会レポート)……6～8P

移住・定住の具体策は など(一般質問)……9～11P

今日が一番若い!(若草コーラス)

(がんばっりよるで)…………… 12P



# は順調か？

注意看板を  
設置する



濱中町長

6月定例会を7日に開催しました。

町長・教育長報告に対して質疑を行い、一般質問では3人が登壇し、町政を問いました。

平成28年度補正予算等、報告4件、議案4件を審議し、いずれも原案どおり賛成多数で可決し、閉会しました。

## (主なもの)

- 3月15日 のれんプロジェクトの授与式が開催されました。
- 3月19日 瀬戸内国際芸術祭2016の開幕を前に、本村地区でクリーン活動を行いました。
- 3月20日 瀬戸内国際芸術祭2016の開幕に併せ、海の駅でつつじ太鼓の演奏やグッズの配布を行い、観光客を迎えました。直島ホールでは女文楽の上演や三味線の演奏が行われました。
- 3月22日 福祉有償運送運営協議会を開催しました。
- 3月24日 三菱マテリアル(株)直島製錬所隣寮の竣工式に出席しました。
- 3月29日 瀬戸・高松広域連携中枢都市圏推進委員会が開催されました。
- 3月30日 クリーンセンター落成式を執り行いました。
- 4月7日 香川県との意見交換会に天雲副知事他が来庁されました。



のれん授与式



本村地区クリーン活動

- 4月9日 安藤忠雄名誉町民他を招いて、桜の迷宮記念植樹式をダム公園で行いました。
- 4月12日 三菱マテリアル(株)直島製錬所第2金銀滓センターの竣工式に出席しました。
- 4月20日 中国電力(株)岡山電力所から、今後の送電線整備計画の説明を受けました。
- 4月29日～5月5日 うい・らぶ・なおしまによるエコTシャツ展が開催され、89点の作品が展示されました。
- 5月7日 島の緑を守る会春季整備作業が行われました。
- 5月20日 三菱マテリアル(株)直島製錬所弓道場の竣工式に出席しました。
- 5月25日 香川地域継続首長会議・香川縣市町長会議が開催されました。
- 5月28日 幼小中合同運動会・町民体育祭が開催されました。



節目の意識が大切

原教育長

(主なもの)

- 4月27日 幼小中連絡会が幼児学園で開催され、28年度学校・園の経営の充実など、県町教委の示達・連絡を行いました。
- 5月17日 岡山県公立高校訪問を行いました。本年度は3年ぶりに興陽高校に進学者がいました。
- 5月17日・21日 中学生・高校生海外研修事業の応募者4人の面接試験を役場会議室で行い、厳正な審査の結果、全員を合格としました。
- 5月25日 県明るい選挙推進協議会が県庁で開催されました。選挙権年齢の引き下げに伴う啓発活動の充実が重点課題の一つでした。
- 5月28日 町民体育祭・幼小中合同運動会が開催され、多くの参加者や観覧者により充実した体育祭となりました。



「とったぞー」

- 5月31日 香川大学に4月から新設された教職大学院から齋藤嘉則准教授が挨拶等のため来庁され、大学院の概要について説明を聞きました。
- 5月31日 中学生・高校生海外研修事業の第1回事前研修会を役場会議室で開催し、参加生徒4人と保護者が出席し、質疑応答を行いました。

# 焼却場

主な質疑

直島ホール  
町民の感想は

Q (井下) 音響について、三味線の演奏はマイクなしで行ったが、来場者の感想は。

A (町長) 客席で聞いていたが違和感はなく、観客からも良かったとの話を聞いた。



息ぴったりの津軽三味線

協議会の内容は

Q (小野) 福祉有償運送運営協議会の内容は。

A (町長) これは障害者や介護の必要な人を有料で運ぶサービスのことで、介護の必要な人や運転者も追加があった場合は、この会の承認が必要だ。

施設の状況は

Q (西岡) 焼却場はトラブルなく稼働

A (町長) 県とも協議して、注意看板を2カ所設置する。

工事の内容は

Q (小野) 中国電力の送電線整備計画の内容は。

A (町長) 極力、停電はせず、町民に影響がないように工事をするとのことだ。何らかの影響がある場合には事前に周知するよう申し入りたい。

事故防止への対策は

Q (井下) 観光客がレンタサイクルでスピードを出し過ぎて、事故が多発しており対策が必要と要望したが、その後の状況は。



# 幼小中にいいじめはないか

(教育長報告のつづき)

## 主な質疑

### 節目の意識が大切

**Q** (丸山) 10余年を見通した継続性・系統性ある教育と幼小中の独自性を生かした教育の推進とは。

**A** 卒業式での「蛍の光」などの復活はできないか。

**Q** (教育長) 直島の子どもたちは幼小中と集団が変わらない良さもあるが、幼小中と上がっていく節目には新しい社会を体験することになる。この節目を大事にして、新しい目標に挑戦していくことを意識する必要があります。

**A** 卒業式に「揚げば尊し」を歌っている学校もあり、個人的には共感する。儀式は学校が決めるものなので、投げかけてみたい。

### あこがれ防止

**Q** (井下) すずんで気持ちの良いあいさつができる子どもの育成

成といじめ防止は関連したものだと思うが、保護者への啓発はしたか。幼小中にいじめはないと認識しているかどうか。

**A** (教育長) 保護者への啓発は学校が発信してくれるものと考

えている。ちょっとしたことで本人がいじめと感じたものはカウントされる。深刻なものはないと思うが、全くないとは言えない。

### 中高生海外研修の選考は

**Q** (石川) 一度海外研修に参加した生徒でも再度応募すること

**Q** (小野) 参議院選挙では、選挙権年齢が引き下げとなるが、

### 高校生への啓発は

**A** (教育長) 複数回の応募は可とするが、定員を超える場合は、説明して新規の生徒を優先する。定員に達していない場合でもきちんと選考は行う。現実にはないと思うが、選考基準に達しない場合には合格者なしということもありうる。

**A** (教育長) 複数回の応募は可とするが、定員を超える場合は、説明して新規の生徒を優先する。定員に達していない場合でもきちんと選考は行う。現実にはないと思うが、選考基準に達しない場合には合格者なしということもありうる。

ができるか。応募者が1人であったとしても選考基準にふさわしくない者は不合格とするのか。



イギリスへ行ってきます

**A** (教育長) 現時点では直島での英語

**Q** (小林) 香川大学大学院から准教授が来られ、直島の英語教育から学んで今後の大学院教育に生かしたいとあるが、英語教育が中心か、幼小中一貫教育も含めてのものか。

### 大学院教育に生かす

**A** (教育長) 教委単独では考えていない。必要と判断したときは考えるが、選管の活動等の経過をみたい。

**A** (教育長) 教委単独では考えていない。必要と判断したときは考えるが、選管の活動等の経過をみたい。

**Q** (浜口) 中高生海外研修に生徒の不安は

教育に特化したものだ。



18歳になったら選挙に行こう

### 海外研修に生徒の不安は

**Q** (浜口) 中高生海外研修事業の第1回事前研修会には、生徒、保護者は期待と不安をもって参加している。どのような質疑があったか。

**A** (教育長) イギリスで世話をしてくれる方は直島に住んでいた人で、万全の準備をしてきている。現時点では大きな不安はないようだ。準備物、お土産、両替のことなどの質問があった。

**A** (教育長) 現時点では直島での英語

委員長さん

よろしく

お願いします

固定資産評価審査委員会委員

地方税法に基づき固定資産台帳に登録された事項に関する不服を審査決定するため設置された委員会で、委員として大林清氏の選任に同意しました。

なお、任期は平成28年7月1日から3年間



大林 清氏

### 平成28年度予算補正

#### 一般会計

歳入・歳出予算の総額に560万円を追加し、37億7125万円となりました。

- 歳入
  - 県支出金 180万円追加
  - 繰越金 380万円追加
- ◎ 歳出
  - 総務管理費（見舞金） 100万円追加
  - 水産業振興費 460万円追加

### 条例

#### 医療費無料が18歳までになるよ



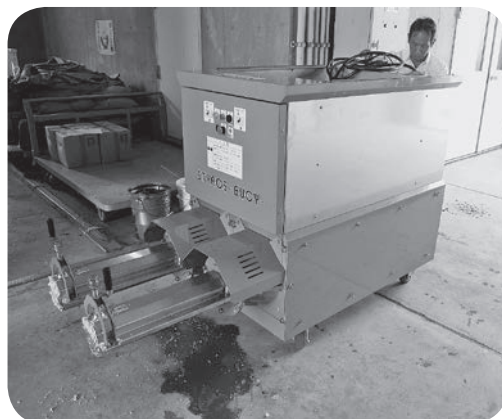
子ども医療費助成に関する条例の一部改正

現在の子ども医療費は15歳までが無料対象だが、これを18歳までに変更するもの。  
また、医療費の助成が受けられるのは、医療費を負担した保護者もしくは扶養者、または医療費を負担した本人のいずれかとなる。

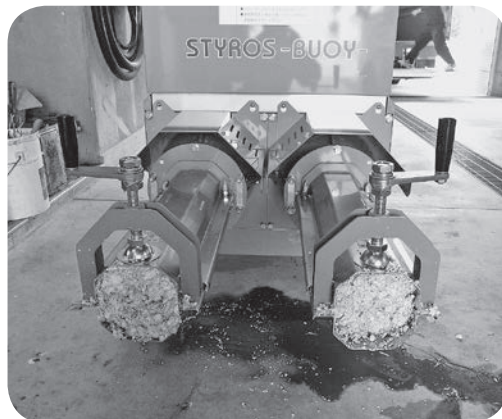
### 備品購入

発泡スチロール減容機を買います

現在、漁業関係のフイなどを、県の産廃処理場で処理してもらっていますが、来年3月で事業が終わります。  
減容機で10分の1程度に圧縮処理して、売却するものです。



発泡スチロール減容機「スチロス ブイ」



1㎡が0.1㎡に



合同常任委員会を開催し、各課  
け、議論を交わしました。

## 初の海外研修へ



松島 委員長

### 総務・文教



瀬戸芸オープニングでの女文楽「春の祝舞」

#### 〔総務課〕

○4月1日 新規採用職員  
の紹介式があった。  
医師2人が交替し  
た。また、一般行政職  
2人、看護師1人の採  
用があった。

#### 高圧送電線整備計画

○平成30年度から32年度

にわたって空中2回線  
化を行う(玉野直島間)

**Q** 海底ケーブルの  
補修後、空中2回  
線化実施の理解が良いか。

**A** 海底はアン  
カー事故などがあ  
るので空中化工事後海底  
ケーブルは撤去する。

#### タブレット端末交換

○5月18日から開始、約  
1カ月間で完了の予  
定。

**Q** 旧型端末は全世  
帯に配布済みか。

**A** 一部、高齢者の  
方に受取り拒否も  
あったが全部完了してい  
る。

#### 〔まちづくり観光課〕

#### 瀬戸内国際芸術祭

○3月20日～4月17日  
・春会期が開催され6万  
1097人が来島し  
た。

・「春の祝舞」が女文楽  
と津軽三味線で上演さ  
れた。その他「直島建  
築展」「ダンスパフォー  
マンス」などが開催さ  
れ好評を博した。

○4月29日～5月8日  
ゴールデンウィーク対  
策を行った。5万50  
8人の来島があった。

#### 〔教育委員会〕

#### 中高生海外研修

○8月16日～同26日の日

#### 極楽寺本堂修理

程でイギリスへ研修に  
行く。  
中学3年生から高校  
3年生まで各1人ず  
つの4人の参加で、男  
女2人ずつとなった。

○本堂屋根シロアリ被害  
によって修理の協議を



ゴールデンウィークの混雑対策

行った。

**Q** 檀家さんとの協  
議で何かもめな  
かったか。

**A** もめごとはな  
かったが、アドバ  
イスはした。



石川 委員長

# イノシシ駆除の規模は

5月18日・19日の両日、からの現状・事業等の報告を受  
主なもののみ報告します。

## 経済・民生



大きくなって帰っておいで

### 〔ふれあい診療所〕

○診療実績

(平成27年度)

- ① 外来患者 1万1449人
- 内科 3350人
- 外科 1377人
- 小児科 2424人
- ② 入院患者 535人
- ③ 時間外救急患者 34・9%
- ④ 病床稼働率 34・9%

○新規に開設した泌尿器科専門外来には、4月に9人の受診者があつた。

### 〔建設経済課〕

○幼稚園児が放流

○4月14日 タケノコメバルの稚魚5000匹を、幼稚園園児がつり公園で放流した。

○釣堀、定食を開始

○5月1日 つり公園で「鯛の釣堀」と10月までの土・日・祝日に「鯛のお刺身定食」の営業を始めた。

○直島港ターミナル整備

工事は、施設の配置計画がトイレは南側から北側に、駐輪場は北側から南側に変更となった。

### イノシシ7月に駆除

**Q** イノシシの駆除はどの程度の規模で行うのか。

**A** 人数ははっきりしないが、箱罠10基程度、括り罠は30〜60基程度仕掛けて、7月初旬頃に1〜2週間で重点的に行う。

### 〔住民福祉課〕

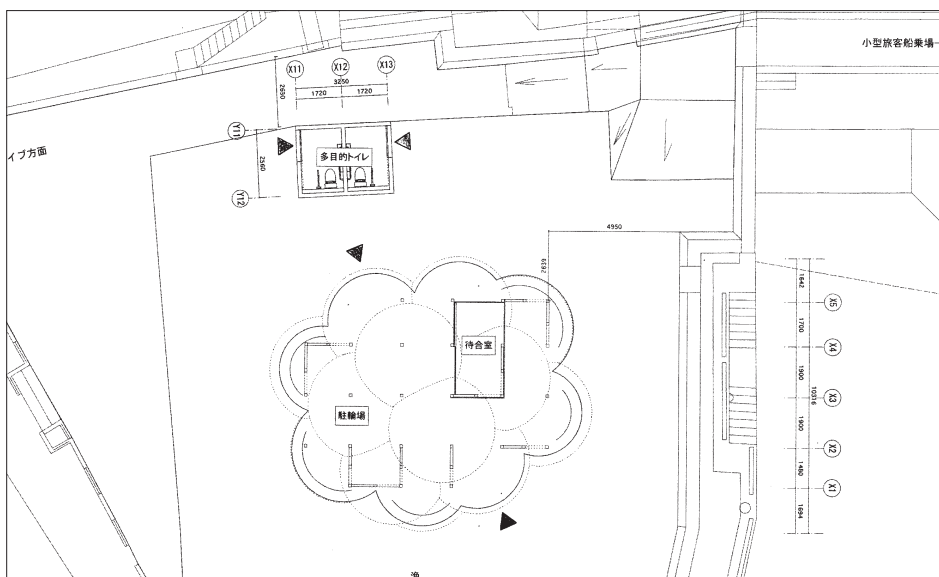
○けしを除去

○宮ノ浦・横防・文教地区で各1カ所、積浦で2カ所、合計で250本を除去した。

### 〔環境水道課〕

○Tシャツアート展

○4月29日〜5月5日 海の駅で、うい・らぶ・なおしまの「エコTシャツアート展」が開催され、89点の出品に1475人の投票があった。



直島港ターミナル平面図



# 豊島廃棄物処理 最終年度に入る

活性化対策特別



浜口 委員長

(委員会リポートのつづき)

最後まで緊張感を  
もって処理する

5月18日、香川県から  
大山環境森林部長ほか、  
町から濱中町長、担当課

長ほかが出席し、委員会  
が開催されました。  
大山部長から、この事  
業も処理開始以来12年8  
カ月、いよいよ最終年度  
に入った。



活性化対策特別委員会風景

昨年度に説明した溶融  
炉内の酸素濃度を高める  
「酸素富化」は期待して  
いた約1割の処理量アッ  
プの効果が得られ、処理  
は順調に進んでいる。残  
存廃棄物は4月にレー  
ザー測量を実施してお  
り、現在推計作業中であ  
る。直島町の受入れ4条  
件を再度肝に命じて最後  
まで緊張感をもって処理  
を進めていきたいとの発  
言がありました。

その後、豊島廃棄物処  
理事業の実施状況、中間  
処理施設等の後利用検討  
会について、町に対する  
産業廃棄物処理事業補助  
など県担当者から説明  
を受け、質疑に入りました。

(主な質疑)

**Q** 豊島産廃処理完  
了後、中間処理施  
設の引渡し時期はいつ頃  
になるか。

**A** 溶融炉の撤去や  
その後の清掃など  
問題も出てくると思う。  
どの程度の時間がかかる  
かは内部で検討している。



完了後の有効利用を!!

**Q** 漁業の風評被害  
に対する5億円の  
補償の期限はいつまでか。

**A** 当初の覚書のな  
かに、中間処理の  
撤去が完了するまでの  
間、または、譲渡する場  
合は譲渡が完了するまで  
の間となっている。

**Q** 処理完了後、ス  
ラグ陶芸体験工房  
の存続についてはどう考  
えているか。

**A** 製錬所のスラグ  
が利用できるか検

討してみる。  
など活発に意見が交わ  
されました。

会議の終わりに、委員  
長から、豊島廃棄物処理  
完了まで、さらに緊張感  
をもって進めてもらいた  
い。また処理完了後の施  
設の有効利用について  
は、当事者間が納得のい  
くように十分検討された  
いとお願ひして閉会しま  
した。



## 一般質問

# 3人が町政を問う

### 県の「ゴールドプロジェクト」に参画を

〔町長〕活動が低調でメリットが大きい



松島 議員



直島製錬所全景

県とJR四国は昨年から、にぎわい創出策として『ゴールドプロジェクト実行委員会』を立ち上げています。これは金ぴらさんの金にちなんで、金をコンセプトにした活動展開で、具体的には金箔ソフトクリーム・金箔うどんの販売など。直島は日本屈指の金製造工場が

ある町だ。そこでこのプロジェクトに積極的に参画して更なる知名度アップ、アートの加えた集客の受け皿作りと『アートだけじゃないヨ』というアピールを実施してはどうか。同実行委では金箔金箔を使っているとPRしているようだが『直島ゴールド』を使っている

**A** (町長) このプロジェクトは元JR社長の提唱で県やJR四国、琴平町などで構成。金刀比羅宮を全国にPRすることを目的としている。製錬所もPRイベントに手弁当で協力した経緯もあるが予算不足もあり活動が低調であることからメリットも大きくない。海の駅の新金箔焼酎は

とPR変更を是非求めるべきと考える。既に海の駅では金箔焼酎の販売が行われているが、何故金箔入りなのかの説明に乏しい。金生産の町を前面に打ち出し説得力を増すべき。製錬所と綿密な協議のうえ、どんな協力が得られ、どんな展開が可能か検討してほしいか。

**A** (町長) 金が直島の特産であるということを県とも相談のうえPRを進める。2020年には東京オリンピックが開催される。金銀銅を製造するゴールドアイランドとして世界に発信してほしい。

**A** (町長) オリジナルの金銀銅の島をPRしていきたい。

もっとPRする方法がないか観光協会と相談して検討する。

JR主導のプロジェクトを離れて直島独自の『ゴールドアイランド』としての切り口で県と共同歩調の中で金の町であることを前面に打ち出せないか。



三菱ゴールド



井下 議員

## 移住・定住対策の具体策は

〔町長〕 支援策の充実が急務だ

口減少への対策に、移住支援策の充実が急務だ。

**A**

(町長) 本町の最重要課題である人口減少への対策に、移住支援策の充実が急務だ。

県議会2月定例会の代表質問において「移住・定住対策での市町との連携の具体策は」との質問に対し、知事は「移住者受入れ支援のための空き家バンク制度や移住者起業支援など、総合的な環境整備や移住専門誌などによる情報提供に取り組み。また、本年度県内全市町と連携し、民間賃貸住宅の家賃等の助成制度や、市町が行う移住者向けの住宅整備に対する助成制度を創設する」と答弁している。

移住・定住に力を入れている当町に、連携を含め県の政策をどのように発展させていくか、具体的な取り組みについて問う。

併せて、移住者起業支援に関連して、以前質問した「IT関連企業の誘致」についての進捗状況はどうなっているか。



受付が始まった移住体験住宅(宮ノ浦)

県と連携して町では今年4月から「移住促進家賃補助金交付要綱」を施行し、費用の一部を24カ月間助成する。また、今年度建設する京ノ山の住宅整備から補助が受けられることになったし、今年度中に検討を進め「住宅基本計画」を策定する。さらに空き家・空き地バンク制度の交渉成立が3件あり、現在協議中の

ものも含め、今後も改修制度や移住者起業支援事業等をうまく利用していきたい。また、「IT関連企業の誘致」は現在慎重に検討しているが、どこの市町村も同様の検討をしており、本町が他の市町村より有利で魅力があると思ってもらえるよう、計画的かつ戦略的な誘致活動を進めていきたい。

「観光直島」特産品の採来性は

現在の「海の駅楽市」のみやげ物は、直島産大豆「ソラシオ」以外その多くが島外商品である。数年前から現状改善すべく「特産品開発専門部会」を観光協会内に設置検討したが、成果なく今に至っている。

「観光直島」の将来を考えると、新しく会社を立ち上げるくらいでないと実現はむずかしい。楽市特産品取扱いの基本方針の目的に「地場産品の振興と地域の活性化に寄与することを目的とする。また、直島らしい特産品の販売PRを通じて直島ブランドを醸成する」とある。

直島らしい特産品とは何か。どうやって直島ブランドを醸成するか。直島みやげの将来について町長の考えは。

**A**

(町長) ここ数年みやげ物や特産品

の状況に大きな変化はなく、多くが島外商品であり、新たに直島独自の特産品を開発し定着させることの必要性も十分認識している。

「特産品開発専門部会」は平成28年度の観光協会の事業計画で再検討し強化する。

どうすれば直島らしい魅力ある特産品が開発できるか、町・観光協会・事業者がそれぞれ役割を担って幅広く検討していきたい。



海の駅楽市のみやげ物





つり公園の管理は



## あれ、どんなってん!

このコーナーは、議員が以前に一般質問や委員会などで質問した問題が、その後どうなっているかを追跡してお知らせします。

## 前向きかどうかわからん!!

つり公園の管理をベネッセに委託する問題は現在どうなっているのか。

(平成27年3月定例会 浜口議員)

### 答 弁

協議は継続して行っているが、研修施設が完成してからにしてほしいと言われた。

(濱中町長)

### その後

つり公園はベネッセの土地なので委託先はベネッセが一番良いと考えている。

建設予定の研修施設が完成してから一体的な管理ができないか考えたいと言われている。

前向きに考えてくれるかどうかはわからないが期待はしている。

(平成28年3月定例会 濱中町長)

## 道路の補修は

〔町長〕 順次行う



西岡 議員

町内の道路に亀裂や凸凹がみられ、歩いている人がつまずいたり、自転車・バイクの人が危険を感じたという話を聞く。道路の傷みが、あちらこちらでみられる。例えば能見の海岸道路が破損している。また幼児学園付近の県道の歩道にも一部が道路側に傾斜しており、歩行者が歩きにくいとの話も耳にする。

町民が安心安全に生活できる、道路の補修整備が必要と思うが。

**A** (町長) 町道の舗装等の状況については、平成26年度に道路ストック総点検業務を実施し、路面性状の状態の測定を行った。その調査結果に基づき各路線の区間ごとに、状態を数値化し、悪い箇所をピックアップし、今年度より順次、舗装工事を実施しているところだ。例示された能見の道路

については、一部、平成28年度当初予算に計上し、今年度事業として予定している。

小規模な修繕等については、予算の範囲内で対応したいと考えている。気が付いた箇所があれば担当課へ問い合わせしてほしい。県道については、修繕等の必要があれば、町から高松土木事務所に要望したいと考えておりこちらについても、随時知らせしてほしい。



亀裂の入った道路

# 「今日が一番若い！」 を合い言葉に



「瀬戸は日暮れて夕波小波……」初夏に小鳥がさえずるような、若々しい明るい歌声が聞こえてきます。

今回取材に行かせていただいたのは「若草コーラス」の皆さん方です。代表の汐瀬典子さん、ピアノ伴奏の三宅幸子さん、村尾久美子さんにお話を伺いました。

**Q** 皆さんこんにちは。今日はご協力よろしくお願ひします。まず「若草コーラス」は何人で活動されていますか。また、練習はいつ、どこで行っていますか。

**A** 登録メンバーは20人です。月に1度、主に土曜日の午前中に、西部公民館の卓球室で練習しています。

**Q** 1番若い方は何歳で、1番ご高齢の方は何歳ですか。

**A** それは秘密です。全員、昔の乙女だとお答えしておきましょう。

**Q** 皆さんお忙しい方たちばかりと思いますが、練習日はいつも何人くらい集まりますか。

**A** いつも10人以上集まりますよ。

**Q** いつ頃発足しましたか。今までに町内外のどのようなところで出演されましたか。

**A** 発足は昭和51年で、幼稚園のPTAコーラスからスタートしました。その頃は合唱コンクールにも出ていたんですよ。平成6年頃からは、主に童謡や唱歌を歌う今の形になり、出演は文化協会の芸能大会と町の敬老会がほとんどです。

**Q** 今までに思い出に残る出来事などは。

**A** レファシード直島へ慰問に行つて、入所者の方々が笑顔になってくれたのがうれしかったです。

**Q** 今後の活動の予定や目標などは。

**A** 今の元気を保つのが目標なので、これからの人生では「今日が一番若い！」を合い言葉にがんばります。

**Q** 最後に、読者の皆さんにグループのPRをどうぞ。

**A** 「歌う」ということは認知症予防にとっても効果があるそうです。「昔の乙女」の皆さん、若草コーラスで一緒に歌いませんか。

**Q** ご参加をお待ちしています。

今回はご協力ありがとうございました。皆さん、いつでも「昔の乙女」で町内にすばらしい笑顔と歌声をどけていただきますようお願いいたします。

「編集後記」



編集後記

ちょっと前に正月気分だったのに、気がつくくと早や6月。うっとしい梅雨に入り、テンションも下がりがみ。4月14日、熊本地方を震源とする大地震。テレビを見てみると、東日本大震災を思い出した。被災された方々には、お見舞い申し上げます。

さて、今年の7月は日本にとって大きなイベント参議院選挙。また、世界規模ではリオのオリンピックがある。夜遅くまでテレビを見て寝不足になる人もいれるのでは。ストレスを溜めないで、オリンピックで活躍する日本選手を応援しつつ、テンションを上げていきましょう。(小野記)

議会広報編集特別委員会

- 議長 蓬 清二
- 委員長 井下 良雄
- 副委員長 石川 知久
- 委員 西岡裕喜広
- 委員 浜口 敏夫
- 委員 小野 孝一
- 委員 丸山 義朗
- 委員 小林 眞一